
JFEシステムズ株式会社

2006年9月中間期 決算説明会

2006年10月27日

目次

- . 2006年9月中間期決算概況 P 3
- . 2007年3月期業績見通し P16
- . 重点課題への取組み P27
(補足資料: 単体損益) P36

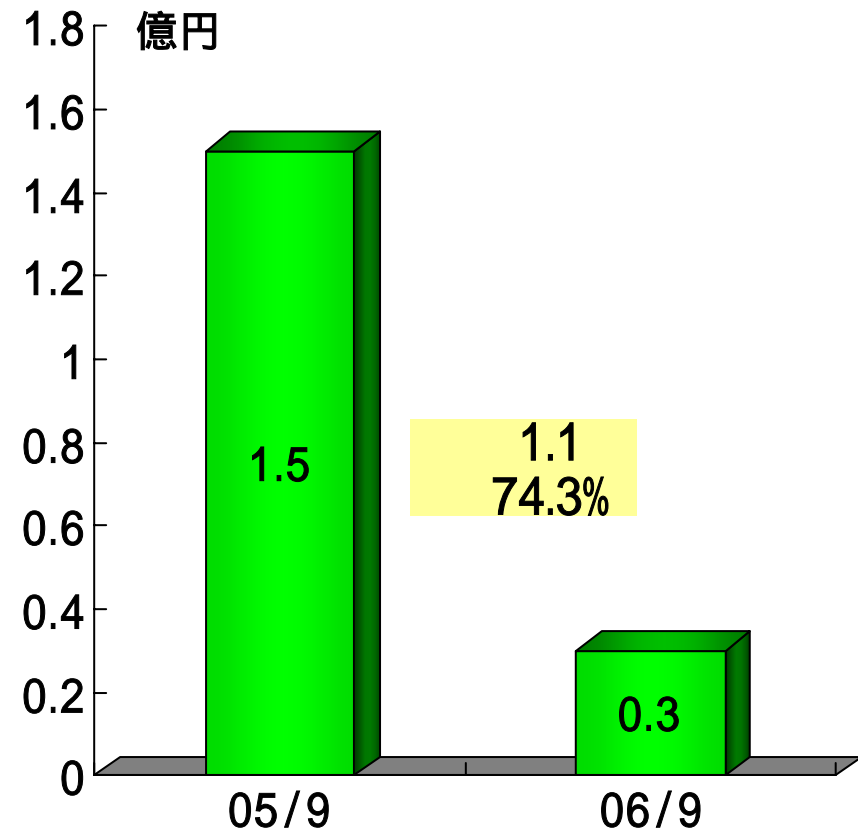
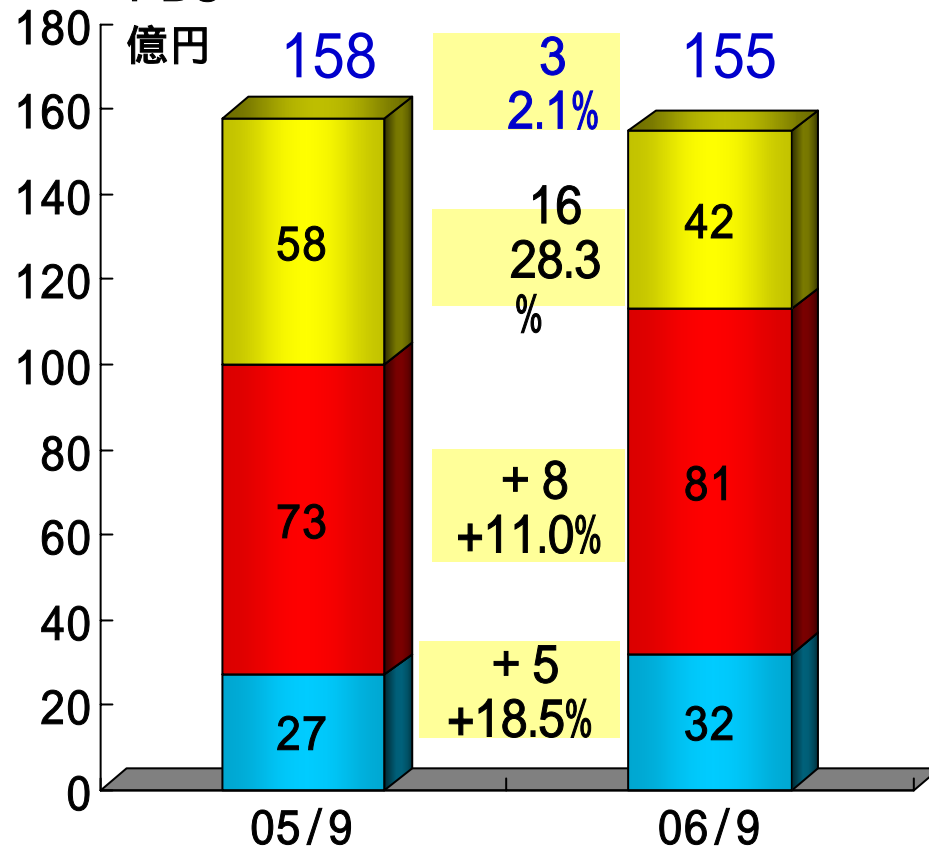
2006年9月中間期 決算概況

2006年9月中間期の収益実績概要

< 連結売上高 >

< 連結経常利益 >

- BAS (JFEスチール向け) BAS:ビジネスアプリケーション・システム事業
- BAS (JFEスチール以外) PBS:プロダクトベース・ソリューション事業
- PBS



2006年9月中間期の業績 (連結: 期初計画比)



単位: 百万円

	期初 計画	見直し 計画	実績	期初計画比増減	
				金額	率
売上高	15,700	14,950	15,528	172	1.1%
経常利益	350	30	38	312	89.1%
(経常利益率)	2.2%	0.2%	0.2%	-	-
特別損益	100	484	485	385	-
中間純利益	120	300	281	401	-

< 経常利益の未達 >

■BAS事業における一部事業分野の不振

■PBS事業の商品在庫の評価損計上及び一部案件のコスト増による損益悪化

< 中間純利益の未達 >

■大型案件の開発中止による特別損失の計上

2006年9月中間期の業績 (連結:前年同期比)



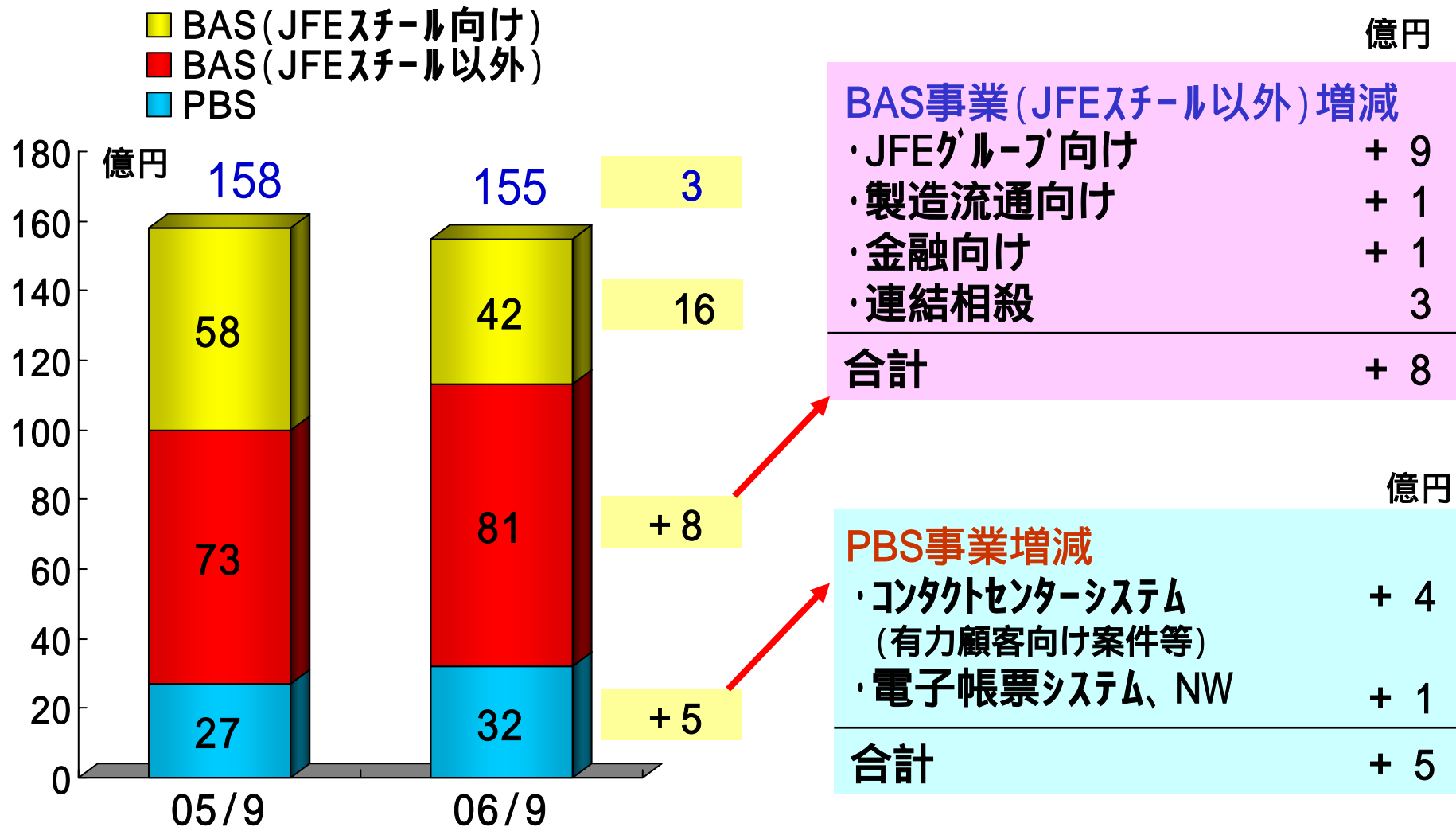
単位:百万円

	2005/9 中間期	2006/9 中間期	増減	
			金額	率
売上高	15,868	15,528	340	2.1%
売上総利益	2,233	2,232	1	0.1%
(売上総利益率)	14.1%	14.4%	-	-
営業利益	152	32	120	78.8%
経常利益	150	38	111	74.3%
(経常利益率)	0.9%	0.2%	-	-
特別損益	4	485	481	-
中間純利益	41	280	322	785.4%

2006年9月中間期(連結:対前年同期)



売上高増減の要因



2006年9月中間期事業別売上総利益 内訳(連結:前年同期比)



単位:百万円

	2005年 9月中間期	2006年 9月中間期	増減	
			金額	率
BAS事業	1,566	1,706	140	8.9%
(売上総利益率)	11.9%	13.8%	-	-
PBS事業	667	525	142	21.3%
(売上総利益率)	24.7%	16.4%	-	-
全社計	2,233	2,232	1	0.1%
(売上総利益率)	14.1%	14.4%	-	-

2006年9月中間期

売上総利益増減の要因 (連結: 前年同期比)

百万円

売上総利益増減要因	影響額
<p>1. BAS事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループ企業向けは統合案件により収益が拡大(要員投入も増加) ・金融向け売上高が増加 但し要員アサイン不足による機会損失も ・製造流通向けは業種・地域によるバラツキが顕著に。 自動車、プロセスは拡大基調に ・JFEスチール向けは統合業務の減少により収益マイナスへ 	+ 140
<p>2. PBS事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コンタクトセンターシステム事業の一部案件の収益悪化が影響 ・一部商品在庫の評価損計上が影響 ・食品、DBは下期ずれ込みによりマイナス 	142
合計	1

2006年9月中間期

販管費、営業外損益の増減(連結:前年同期比)

- **販売費・一般管理費：120百万円増加**
(05/9:2,080百万円 06/9:2,200百万円)
* 製造流通向け等の受注拡大を狙いとした
営業費用の増加

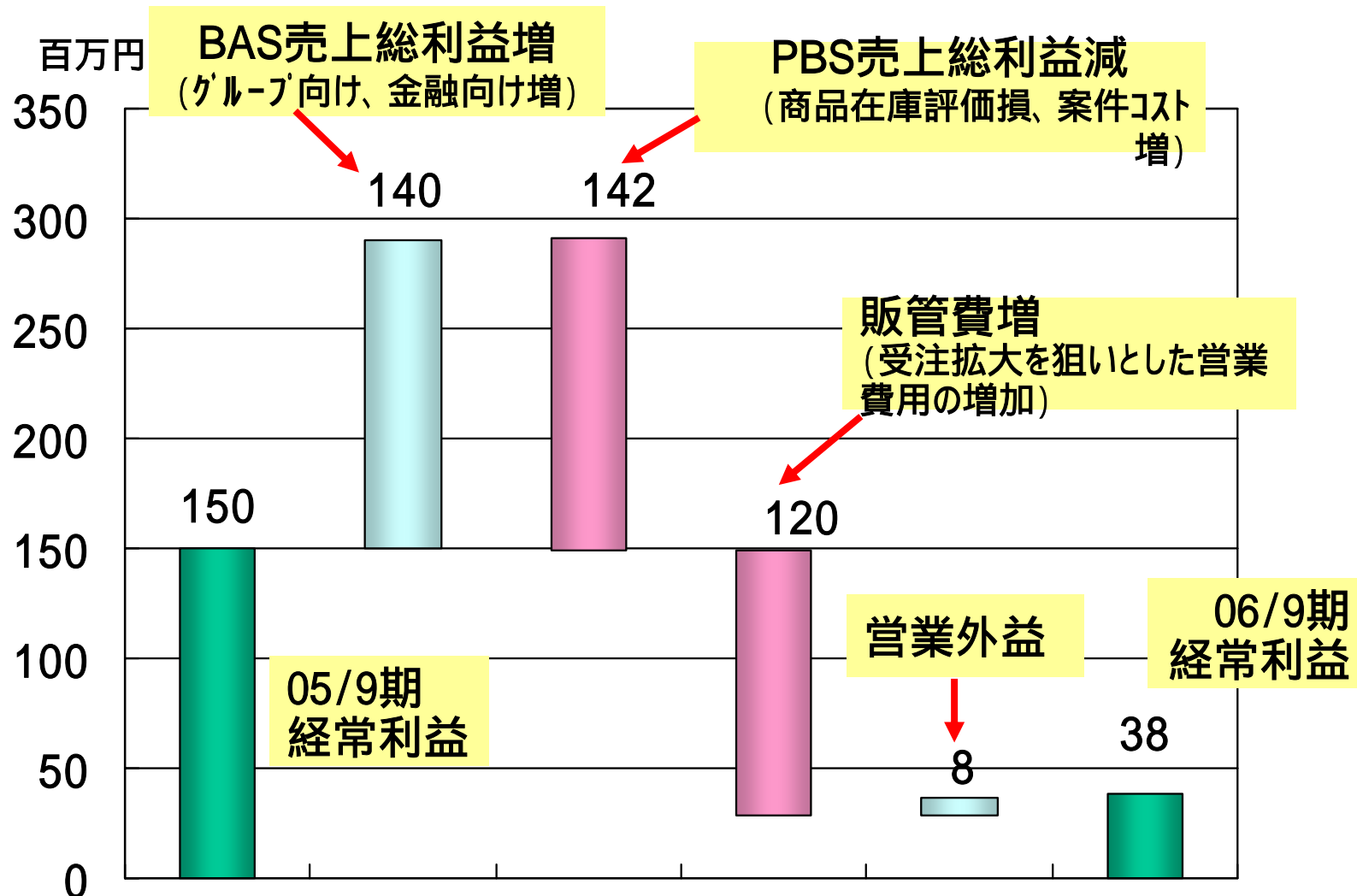
- **営業外損益：8百万円改善**
(05/9 : 2百万円 06/9 :6百万円)

- **特別損益：480百万円悪化**
(05/9 : 6百万円 06/9 : 485百万円)
* 大型案件の開発中止により特損を計上

2006年9月中間期(連結:対前年同期)



経常利益増減の要因整理

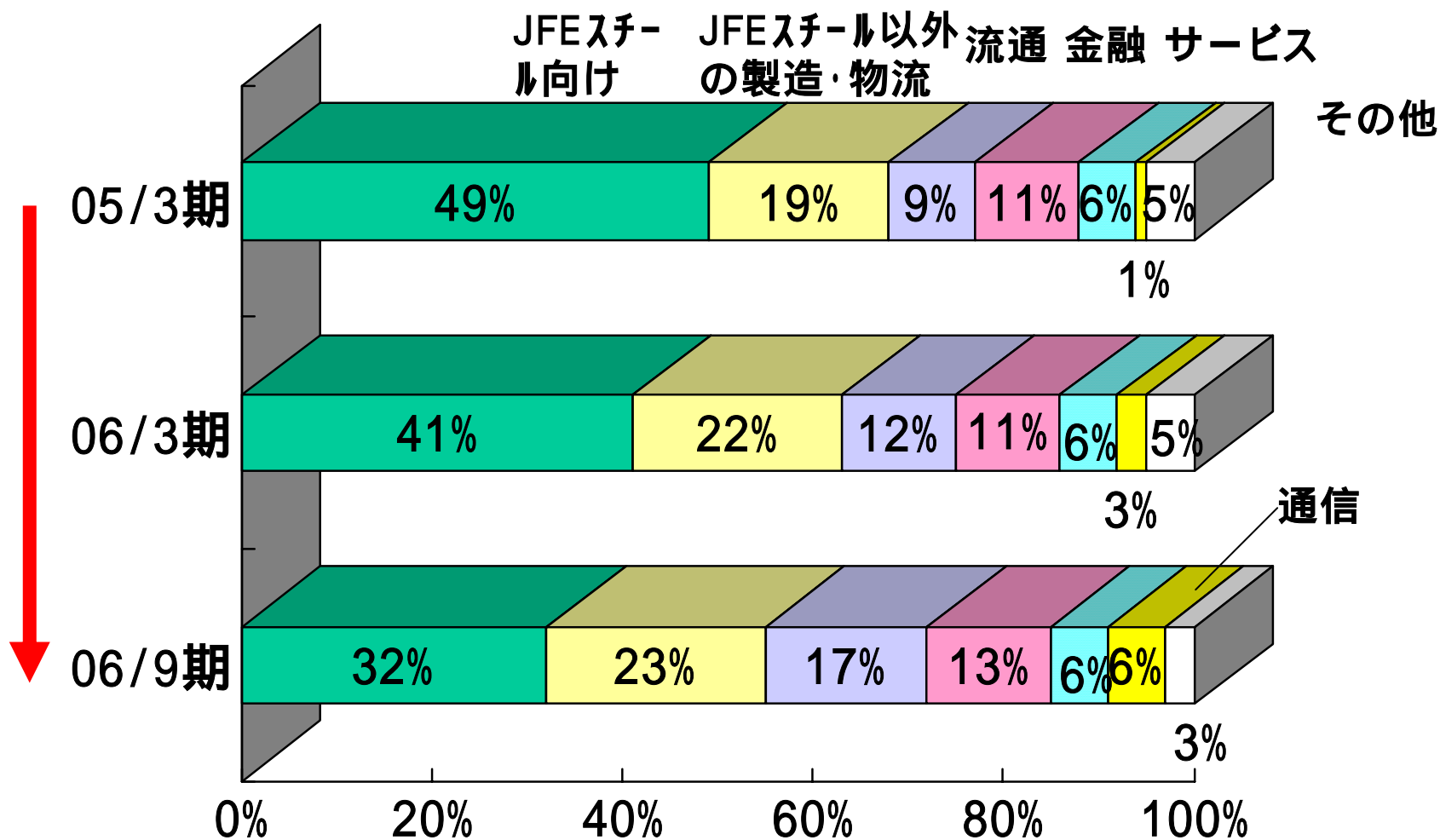


2006年9月中間期経営指標 (連結:前年同期比)

単位:百万円

	05/9期 実績	06/9期 実績	増減	
			金額	率
借入金	2,300	2,180	120	5.2%
自己資本	7,305	7,218	86	1.2%
総資本	16,598	15,378	1,220	7.4%
自己資本比率	44.0%	46.9%	-	-
ROE	0.6%	3.9%	-	-
従業員数(人)	1,574	1,570	4	0.3%
売上高/人	10.1	10.0	0.1	1.0%
経常利益/人	0.10	0.02	0.1	74.2%

2006年9月中間期 販売先業種構成(単体)

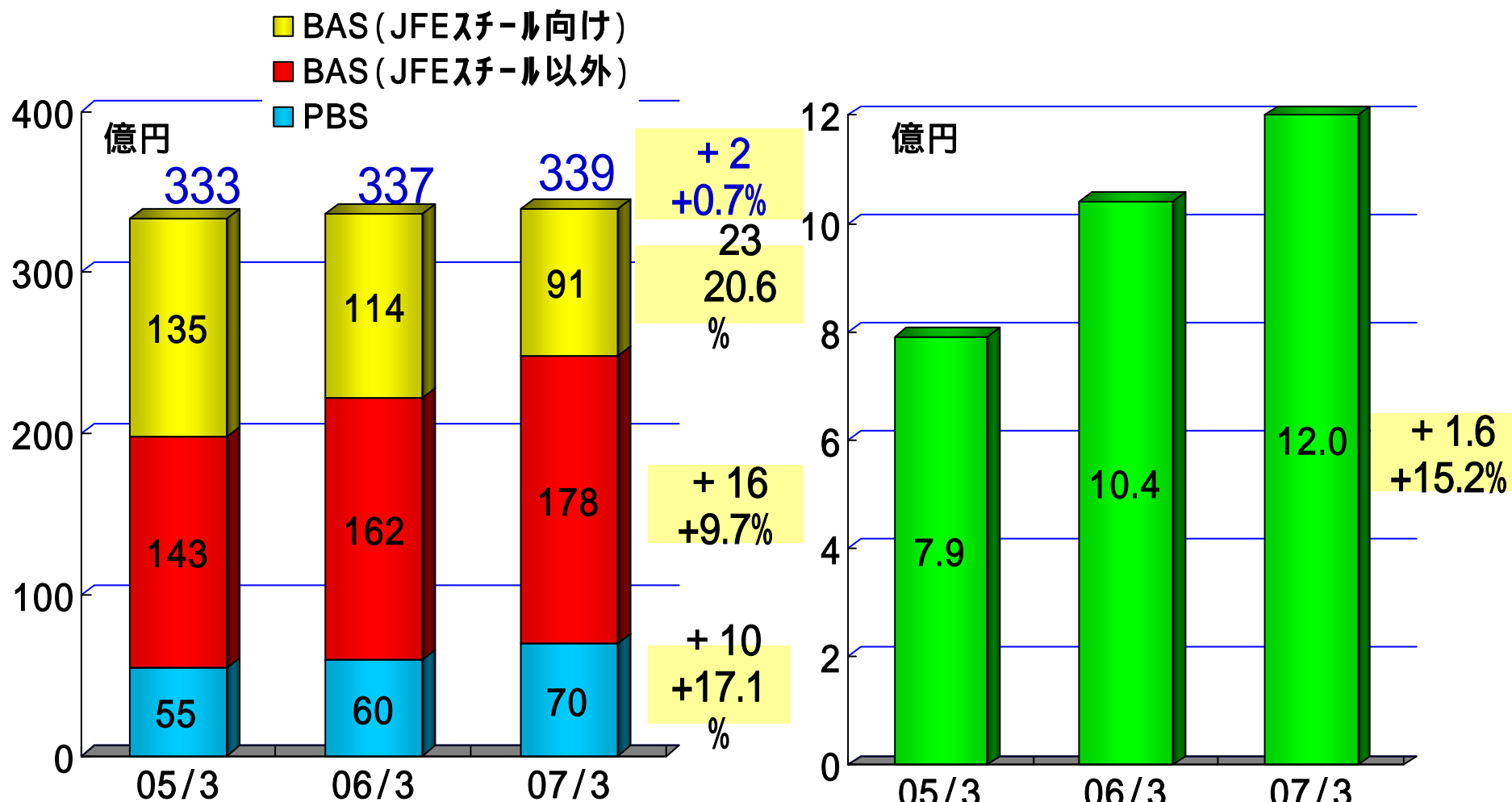


. 2007年3月期 業績見通し

2007年3月期の収益見通し概要

連結売上高

連結経常利益



2007年3月期見込み(連結:期初計画比)

単位:百万円

	2007年3月期		増減	
	計画	見込み	金額	率
売上高	34,400	33,900	500	1.5%
経常利益	1,510	1,200	310	20.5%
(経常利益率)	4.4%	3.5%	-	-
特別損益	166	679	513	-
当期純利益	730	240	490	67.1%

< 経常利益の未達 >

上期	312
下期	+4

< 特別損失の増 >

上期	385
下期	128

* 本社移転費用等

2007年3月期見込み(連結:前期比)

単位:百万円

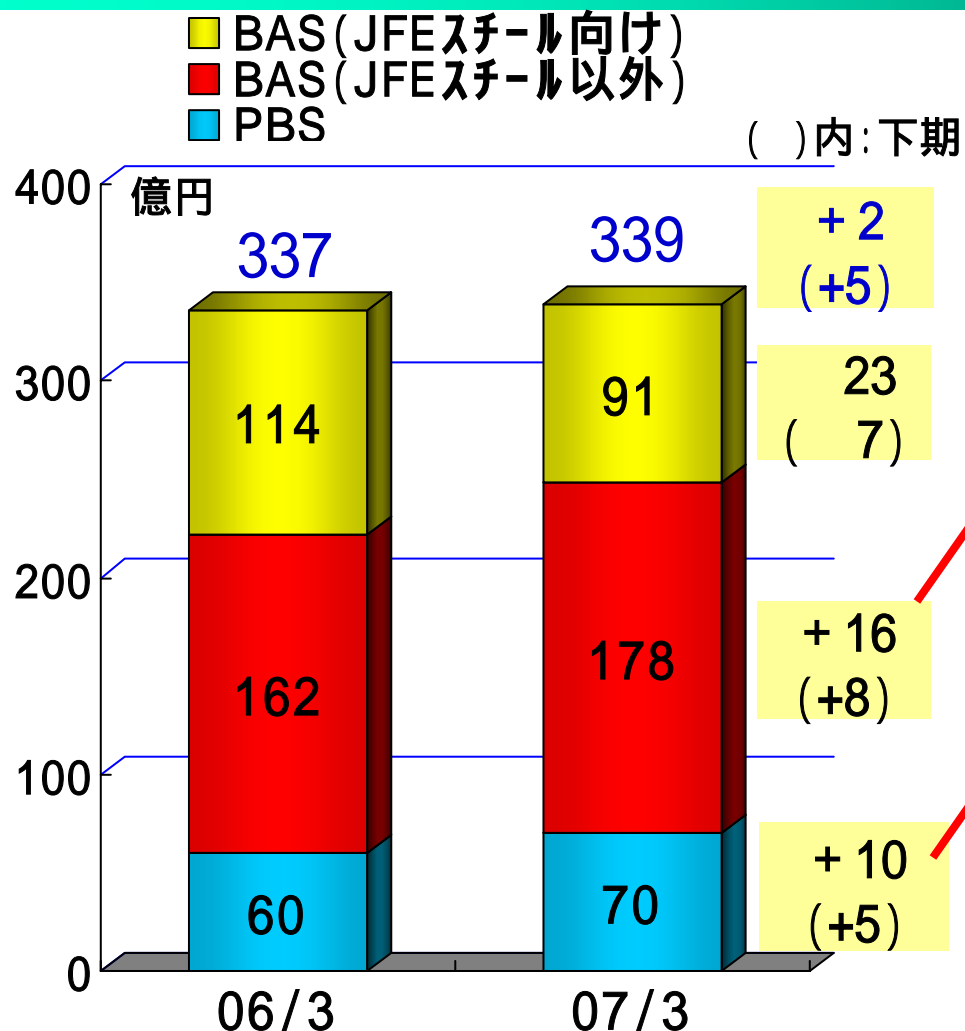
	06/3 実績	07/3 見込み	増減	
			金額	率
売上高	33,725	33,900	175	0.5%
売上総利益	5,310	5,751	441	8.3%
(売上総利益率)	15.7%	17.0%	-	-
営業利益	1,070	1,188	118	11.0%
経常利益	1,042	1,200	158	15.2%
(経常利益率)	3.1%	3.5%	-	-
特別損益	82	679	597	-
当期純利益	491	240	251	51.1%
EPS(円/株)	6,263	3,056	3,207	51.1%

2007年3月期(連結)



売上高見通し増減の要因

億円



BAS事業 (JFEスチール以外) 増減

・金融	+ 7 (+6)
・自動車	+ 4 (+3)
・プロセス型製造	+ 4 (+3)
・JFEグループ他	+ 4.5 (3.5)
・連結相殺	3.5 (0.5)

合計 + 16 (+ 8)

()内:下期

億円

PBS事業増減

・コンタクトセンターシステム	+ 4 (0)
・食品向けシステム	+ 2 (+2)
・電子帳票システム	+ 2 (+1.5)
・DB	+ 2 (+2)
・その他	+ 0 (0.5)

合計 + 10 (+5)

()内:下期

2007年3月期見込み事業別売上総利益 JFE

内訳(連結:前期比)

単位:百万円

	06/3期 実績	07/3期 見込	増減	
			金額	率
BAS事業	3,943	4,415	472	12.0%
(売上総利益率)	14.2%	16.4%	—	—
PBS事業	1,367	1,336	31	2.3%
(売上総利益率)	22.7%	18.9%	—	—
全社計	5,310	5,751	441	8.3%
(売上総利益率)	15.7%	16.9%	—	—

< BASの増減 >

上期	+140
下期	+331

< PBSの増減 >

上期	142
下期	+111

2007年3月期見込み

売上総利益増減の要因(連結:前年同期比)

百万円

売上総利益増減要因	影響額 ()内:下期
1. BAS事業 ・金融向け売上高を拡大 要員調達に注力 ・製造流通向けは好調業種に集中・拡大 自動車、プロセス向けに営業・開発リソースを集中 ・JFEスチール、グループ会社向けは需要減少を見込むが、スチール 向けは製鉄所ライン関連の大型案件浮上も	+ 471 (+331)
2. PBS事業 ・食品、DBは下期ずれ込み案件を回収し、売上を拡大 ・電子帳票は保険業界向け等で下期拡大を狙う ・コンタクトセンターシステムは品質向上により下期に収益改善を果たす	31 (+111)
合計	+441 (+442)

2007年3月期見込み



販管費、特別損益の増減(連結:前期比)

■販売費・一般管理費：+324百万円(下期+204百万円)

(06/3:4,239百万円 07/3:4,563百万円*1)

*1:営業強化、人材育成費用等

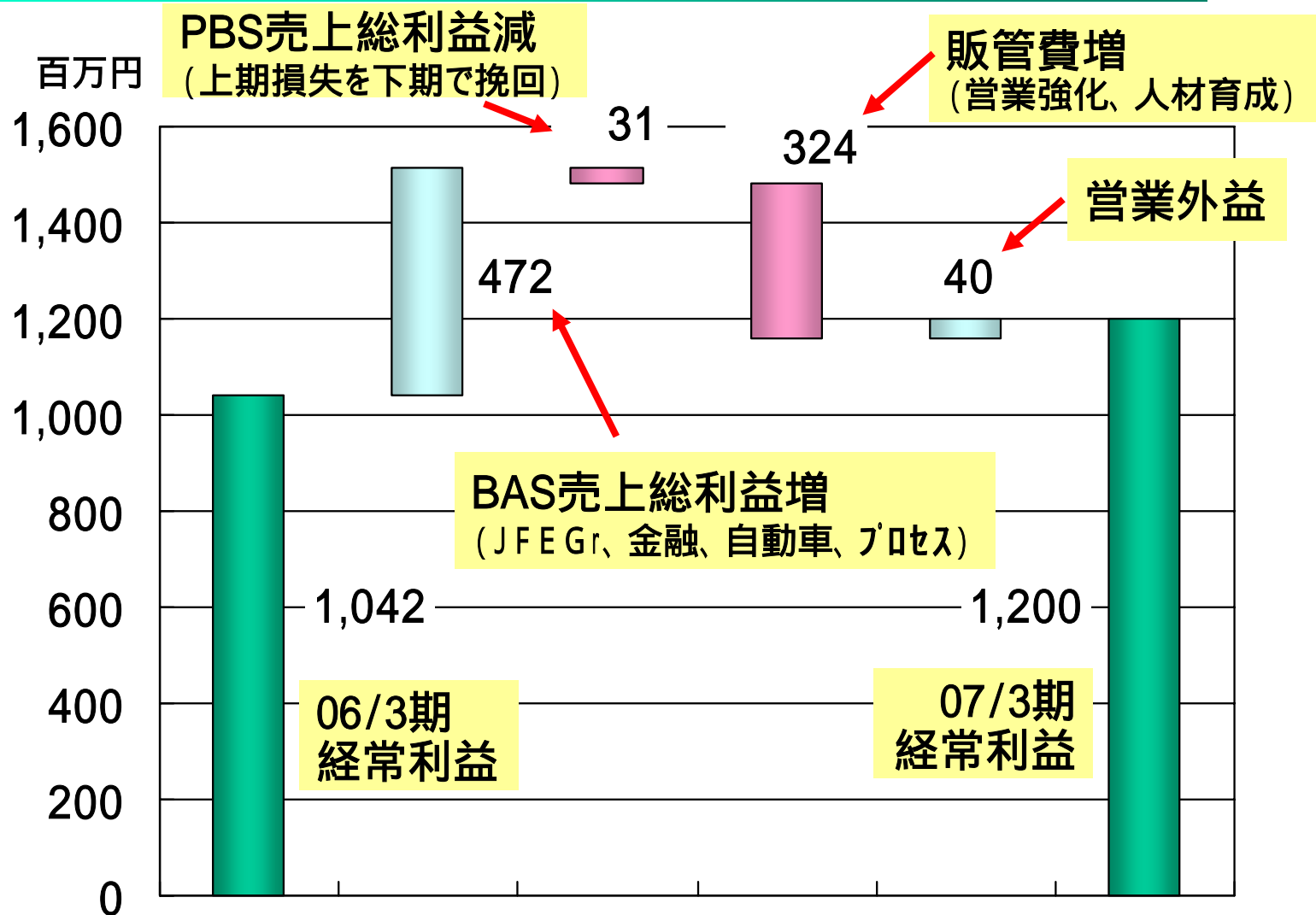
■特別損益： 597百万円(下期 117百万円)

(06/3: 82百万円 07/3: 679百万円*2)

*2:大型案件開発中止による損失(上期: 485百万円)

事務所移転費用等(下期: 194百万円)

2007年3月期見通し(連結) 経常利益増減の要因整理

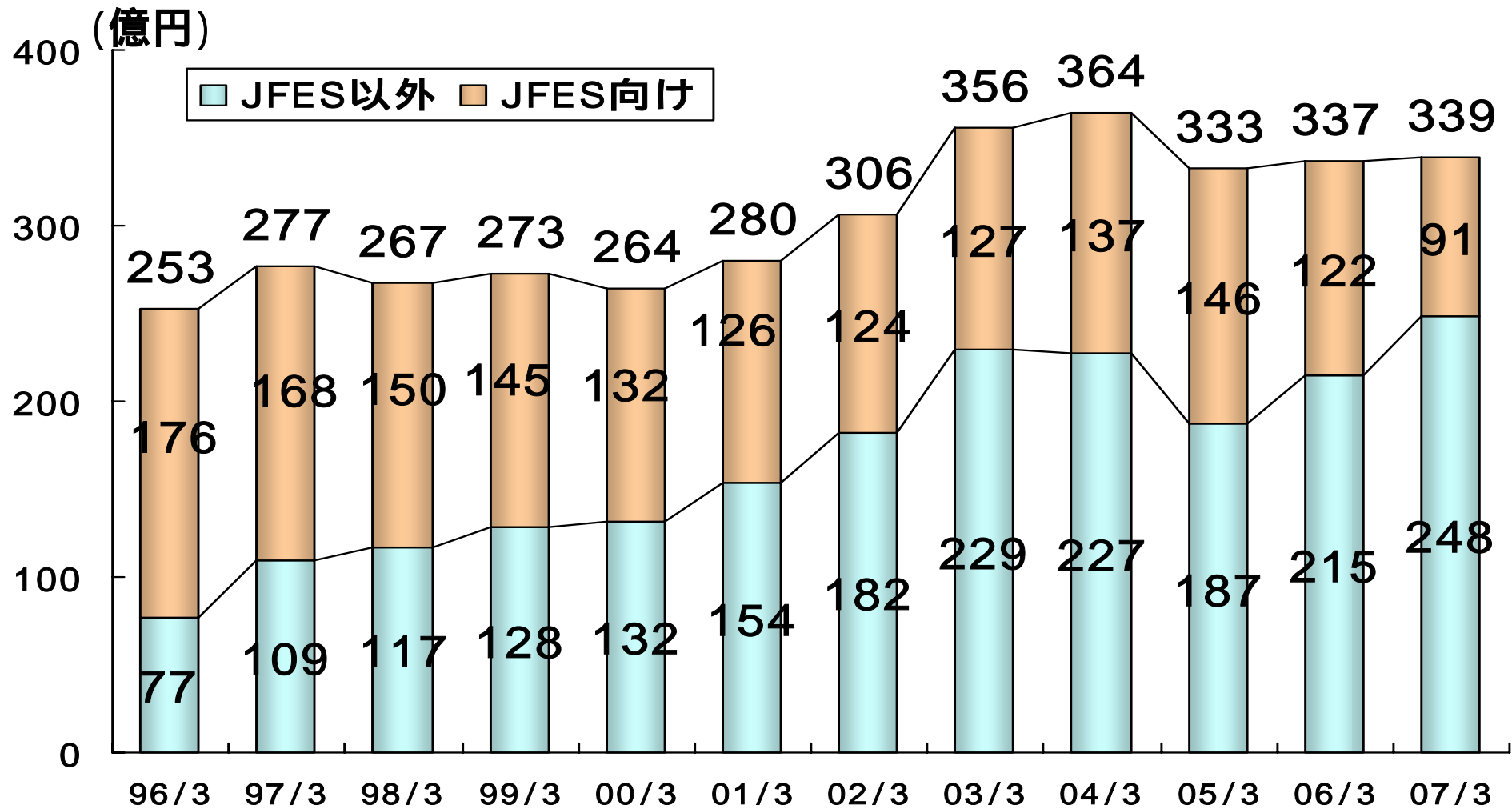


2007年3月期見込み経営指標(連結:前期比)

単位:百万円

	06/3期 実績	07/3期 見込	増減	
			金額	率
借入金	2,100	2,350	250	11.9%
自己資本	7,718	7,988	270	3.5%
総資本	16,340	17,328	988	6.0%
自己資本比率	47.2%	46.1%	—	—
ROE	6.4%	3.0%	—	—
従業員数(人)	1,550	1,551	1	0.1%
売上高/人	21.8	21.9	0.1	0.5%
経常利益/人	0.67	0.77	0.10	14.9%

売上高の推移



(注) 03/3期以降は連結売上高を記載

(見込み)

重点課題への取組み

上期の総括と下期以降の重点課題

上期の総括

1. BAS事業

- ・製造流通向けは**業種・地域によるバラツキ**が顕著に。
自動車、プロセスは拡大
- ・グループ企業向けは統合案件により収益が拡大
- ・金融向け売上高が増加
但し**要員アサイン不足による機会損失**も
- ・JFEスチール向けは統合業務の減少により収益マイナスへ

2. PBS事業

- ・一部商品在庫の評価損計上が影響
- ・コンタクトセンターシステム事業の**一部案件の収益悪化**が影響

3. **大型案件の開発中止**による特別損失の計上

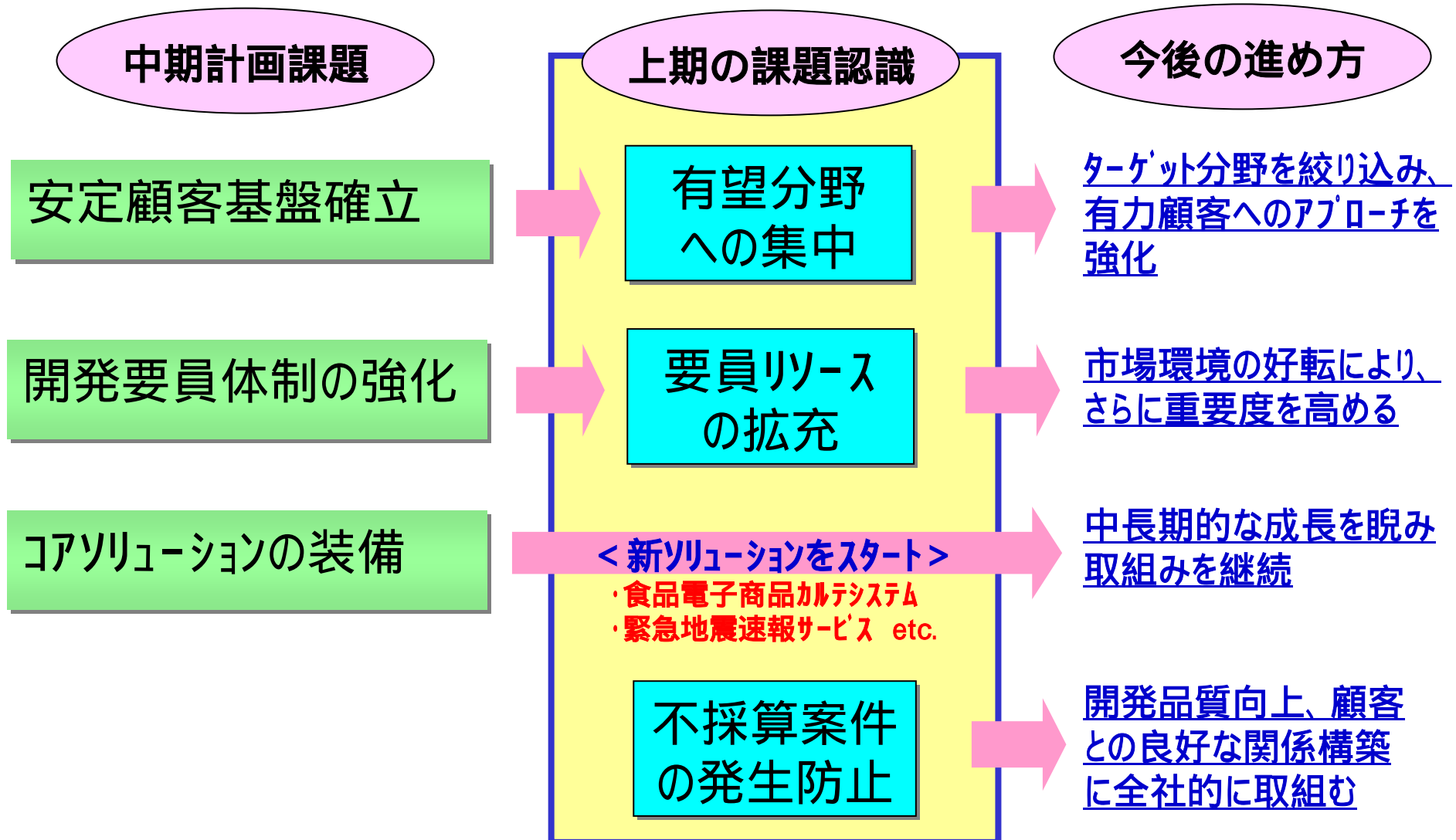
下期以降の課題

有望分野
への集中

要員リソース
の拡充

不採算案件
の発生防止

中期計画の推進における課題の位置付け



BAS事業有望分野への集中

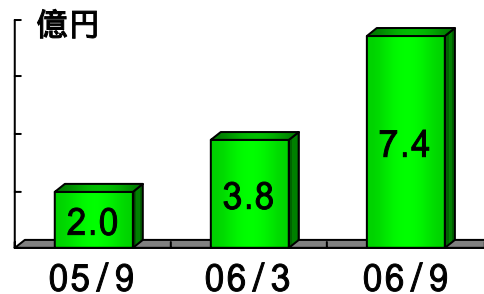


自動車、プロセス型製造、金融

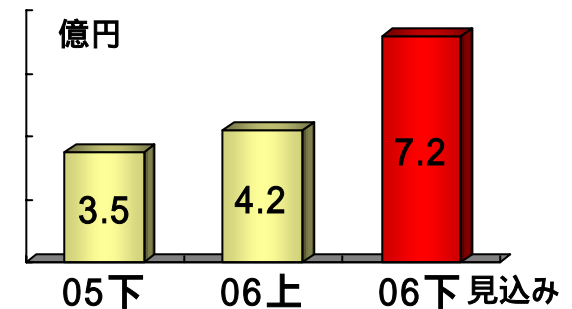
自動車・建機

- ・物流改革
- ・グローバルSCM
- ・生産計画

< 受注残推移 >

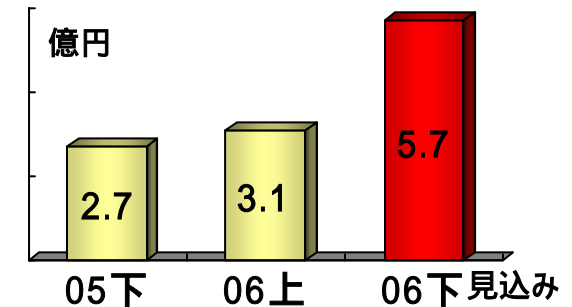
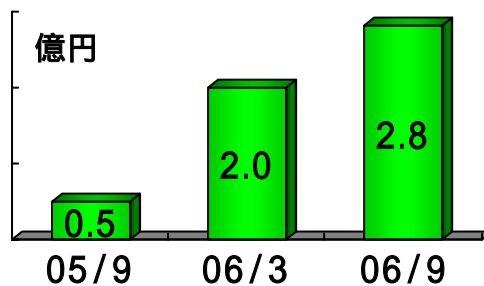


< 売上高推移 >



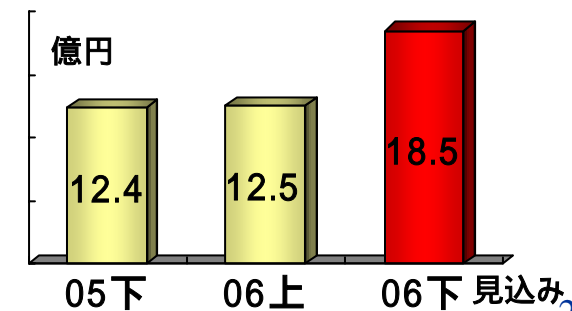
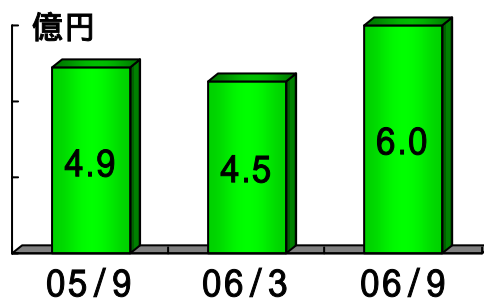
プロセス型製造

- ・生産管理リフレッシュ
- ・物流 / 配送
- ・資材購買

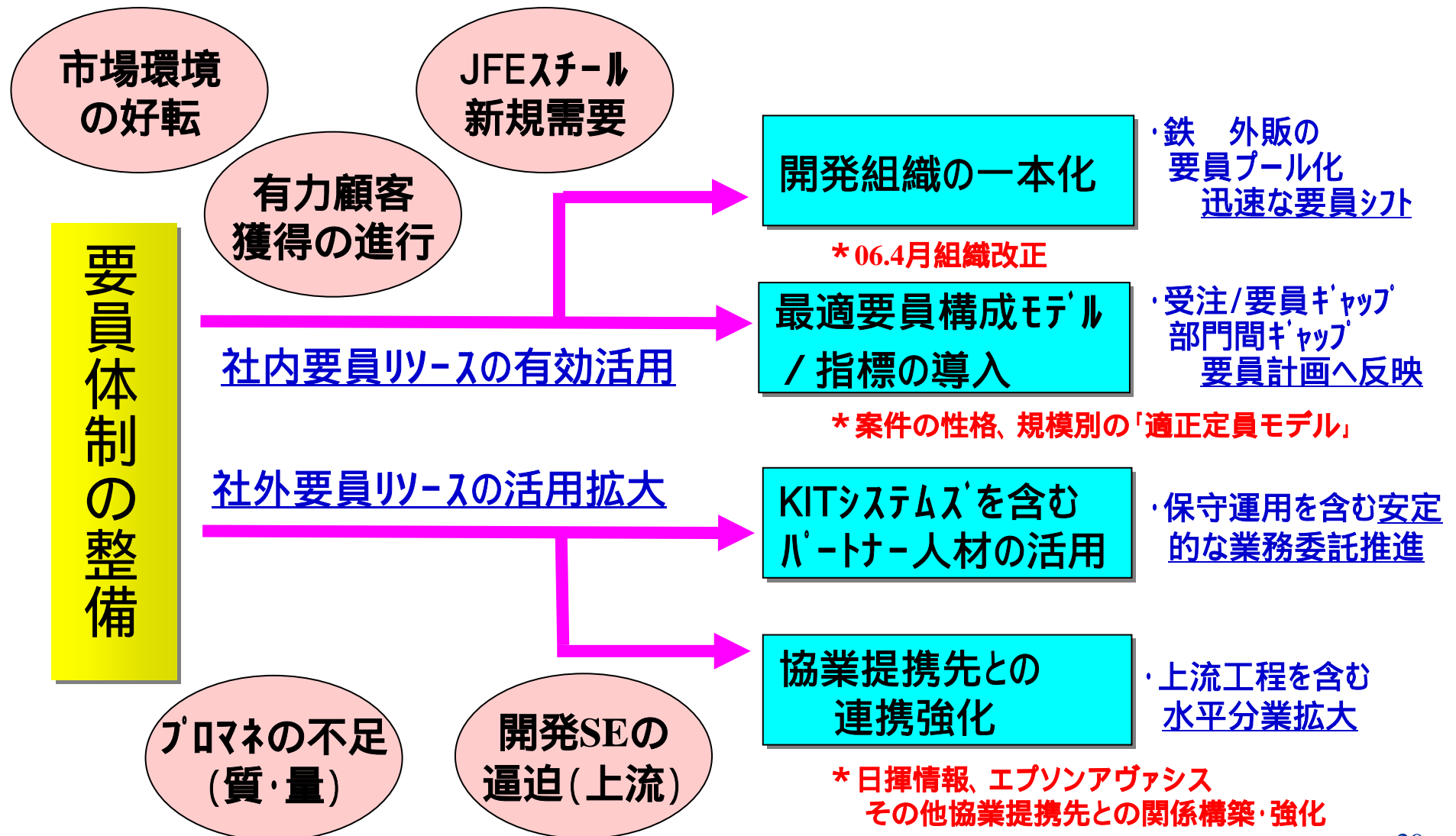


金融

- ・統合再編
- ・カード会社システム



要員リソースの拡充に向けた取組み



「品質情報管理システム」 Mercrus (メルクリウス) ʼ

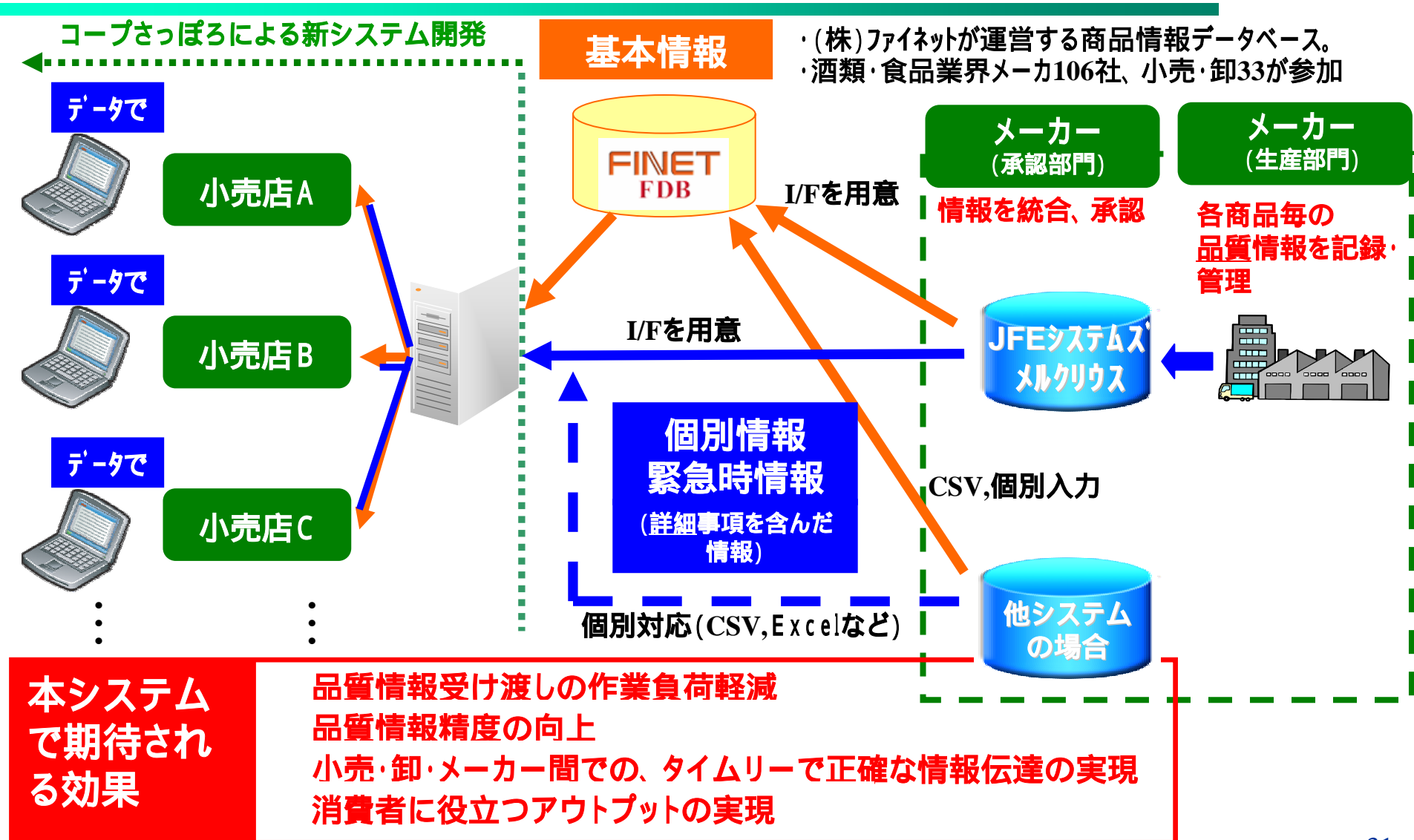
商品、原料、包材データを統合的に管理し、業務の効率化を可能にする品質情報管理システム



新たなソリューション展開事例 - 2



「電子食品カルテシステム」



新たなソリューション展開事例

「緊急地震速報サービス」



- <配信> MJ@lert 情報配信システム側**
1. 緊急地震速報を受信します。
 2. 震源情報に基づき、直ちに震度、到達時間を予測。
 3. MJ@lert緊急地震情報として配信します。

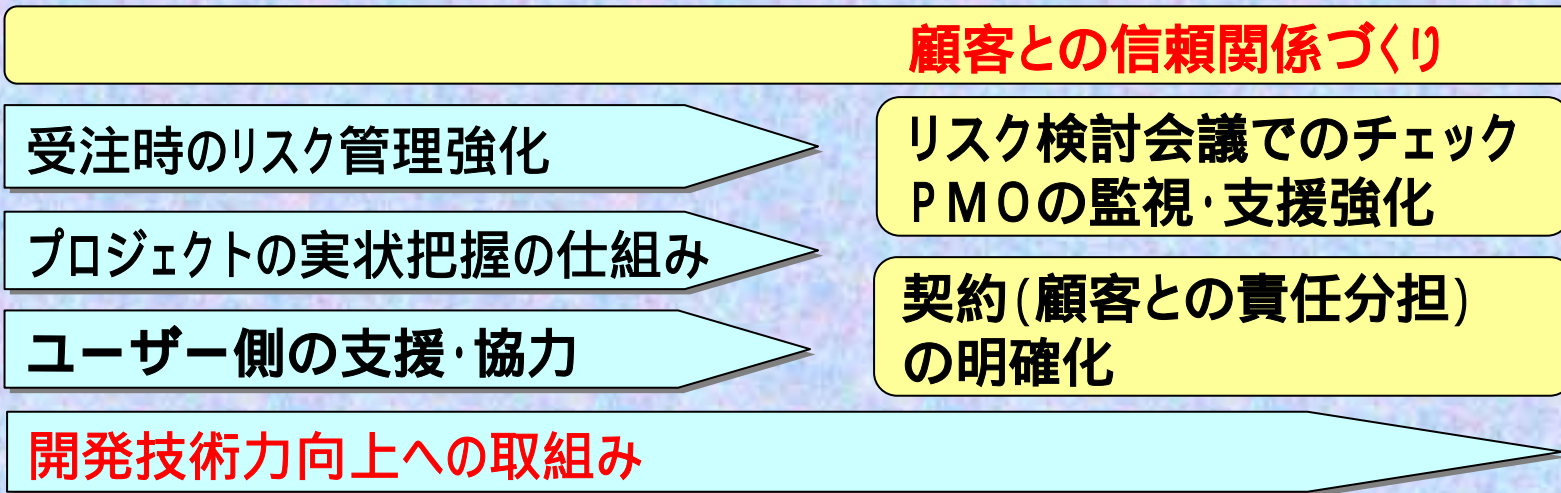
- <受信> 緊急箱-利用者側**
4. MJ@lert緊急地震情報を受信します。(受信装置)
 5. 地震発生を表示、警報信号を出力。(受信装置)
 6. 地震発生の通知。(表示・警報装置、館内スピーカなど)

<事業上の分担>

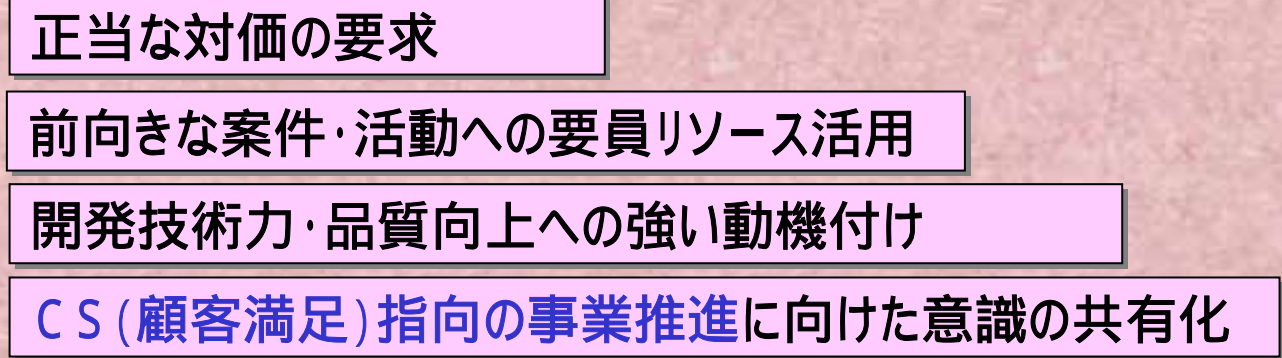
- ・開発、配信:三菱スペース・ソフトウェア(株)(三菱電機の(株)の子会社。宇宙、防衛、防災システム等の開発)
- ・事業コーディネート:(株)ANET((財)鉄道総研の協力会社が出資。当社も出資)
- ・販売、サーバ運用:当社

不採算案件の発生防止に向けた活動と今後への成果

抑止への取組み



今後への成果



補足データ(単体損益)

2006年9月中間期の業績 (単体:期初計画比)



単位:百万円

	期初 計画	見直し 計画	実績	期初計画比増減	
				金額	率
売上高	13,900	13,400	13,960	60	0.4%
経常利益	330	60	92	238	72.1%
(経常利益率)	2.4%	0.4%	0.7%	-	-
特別損益	100	484	489	389	-
中間純利益	130	270	242	372	

286.2%

2006年9月中間期の業績 (単体:前年同期比)



単位:百万円

	2005/9 中間期	2006/9 中間期	増減	
			金額	率
売上高	13,981	13,960	20	0.1%
売上総利益	1,756	1,876	119	6.8%
(売上総利益率)	12.6%	13.5%	-	-
営業利益	76	76	0	0.0%
経常利益	88	92	4	4.9%
(経常利益率)	0.6%	0.7%	-	-
特別損益	1	489	490	-
中間純利益	33	242	275	-

2006年9月中間期



事業別売上内訳(単体:前年同期比)

単位:百万円

	2005年 9月中間期	2006年 9月中間期	増減	
			金額	率
ビジネスアプリケーション システム事業(BAS)計	11,278	10,760	518	4.6%
(うちJFES向け)	5,770	4,070	1,700	29.5%
(うちJFES以外)	5,508	6,690	1,182	21.5%
プラットフォーム・ソリューション 事業(PBS)計	2,702	3,199	497	18.4%
全社計	13,981	13,960	21	0.1%

2006年9月中間期



事業別売上総利益内訳(単体:前年同期比)

単位:百万円

	2005年 9月中間期	2006年 9月中間期	増減	
			金額	率
ビジネスアプリケーション・ システム事業(BAS)計	1,089	1,351	262	24.1%
(売上総利益率)	9.7%	12.6%	-	-
プロダクトベース・ソリュー ション事業(PBS)計	667	525	142	21.3%
(売上総利益率)	24.7%	16.4%	-	-
全社計	1,756	1,876	120	6.8%
(売上総利益率)	12.6%	13.5%	-	-

2006年9月中間期

販管費、営業外損益の増減(単体:前年同期比)

■ **販売費・一般管理費** : +119百万円

(05/9 : 1,680百万円 06/9 : 1,799百万円)

■ **営業外損益** : + 5百万円

(05/9 : 11百万円 06/9 : 16百万円)

■ **特別損益** : 490百万円

(05/9 : 1百万円 06/9 : 489百万円)

* 大型案件の開発中止により特損を計上

2006年9月中間期経営指標 (単体:前年同期比)

単位:百万円

	05/9期 実績	06/9期 実績	増減	
			金額	率
借入金	2,300	2,180	120	5.2%
自己資本	7,187	7,114	72	1.0%
総資本	14,939	14,132	807	5.4%
自己資本比率	48.1%	50.3%	-	-
ROE	0.5%	3.4%	-	-
従業員数(人)	1,344	1,344	0	0.0%
売上高/人	10.4	10.4	0.0	0.2%
経常利益/人	0.07	0.07	0.00	4.9%

2007年3月期見込み(単体:期初計画比)

単位:百万円

	2007年3月期		増減	
	計画	見込み	金額	率
売上高	30,400	30,100	300	1.0%
経常利益	1,430	1,180	250	17.5%
(経常利益率)	4.7%	3.9%	-	-
特別損益	165	679	514	-
当期純利益	720	270	450	62.5%

2007年3月期見込み(単体:前期比)

単位:百万円

	06/3 実績	07/3 見込み	増減	
			金額	率
売上高	29,490	30,100	610	2.1%
売上総利益	4,348	4,945	597	13.7%
(売上総利益率)	14.7%	16.4%	-	-
営業利益	923	1,159	236	25.6%
経常利益	903	1,180	277	30.7%
(経常利益率)	3.1%	3.9%	-	-
特別損益	77	679	602	-
当期純利益	462	270	192	41.6%
EPS(円/株)	5,890	3,438	2,452	41.6%

2007年3月期見込み 事業別売上内訳(単体:前年同期比)



単位:百万円

	2006年 3月期	2007年 3月期	増減	
			金額	率
ビジネスアプリケーション システム事業(BAS)計	23,462	23,045	417	1.8%
(うちJFES向け)	11,182	8,817	2,365	21.2%
(うちJFES以外)	12,280	14,228	1,948	15.9%
プラットフォーム・ソリューション事業(PBS)計	6,027	7,055	1,028	17.1%
全社計	29,490	30,100	610	2.1%

2007年3月期見込み



事業別売上総利益内訳(単体:前期比)

単位:百万円

	06/3期 実績	07/3期 見込	増減	
			金額	率
BAS事業	2,980	3,722	742	24.9%
(売上総利益率)	12.7%	16.2%	—	—
PBS事業	1,367	1,223	145	10.6%
(売上総利益率)	22.7%	17.3%	—	—
全社計	4,348	4,946	597	13.7%
(売上総利益率)	14.7%	16.4%	—	—

2007年3月期見込み



販管費、特別損益の増減(単体:前期比)

■販売費・一般管理費：+362百万円

(06/3:3,424百万円 07/3:3,786百万円*1)

*1:業種別営業強化、生産性向上テーマ費用等

■特別損益： 602百万円

(06/3: 77百万円 07/3: 679百万円*2)

*2:大型案件開発中止による損失(上期: 485百万円)

事務所移転費用の増加等(下期: 194百万円)

2007年3月期見込み経営指標(単体:前期比)

単位:百万円

	06/3期 実績	07/3期 見込	増減	
			金額	率
借入金	1,900	2,350	450	23.7%
自己資本	7,576	7,627	51	0.7%
総資本	14,425	15,526	1,101	7.6%
自己資本比率	52.5%	49.1%	—	—
ROE	6.1%	3.5%	—	—
従業員数(人)	1,330	1,325	5	0.4%
売上高/人	22.2	22.7	0.5	2.4%
経常利益/人	0.68	0.89	0.21	31.0%

連結子会社KITシステムズの業績

< 会社概要 >

- ・資本金:2億円
- ・設立:1986年10月
- ・株主:当社67.5%、JFE商事32.5%
- ・社長:船谷 幹夫 (会長:岩橋 誠)
- ・従業員数226名(2006年9月末)
- ・事業内容:情報システム開発/運用、情報通信機器販売/付帯サービス

< 業績 >

単位:百万円

	05/9 中間期	06/9 中間期	増減	06/3 実績	07/3 見込	増減
売上高	3,298	3,355	57	7,540	7,182	358
経常利益	67	16	84	230	55	175
中間純利益	36	13	50	130	23	107

- ・2006年9月中間期はJFE商事向け以外の収益悪化により、経常利益が減少。
- ・2007年3月期は、JFEシステムズとの連携強化により黒字化を目指す。

JFEシステムズ株式会社

ご静聴ありがとうございました。

(ご注意)

本資料の将来の業績等に関する見通しは、リスクや不確定な要因を含んでおります。実際の業績は、さまざまな要因により、見通しとは異なる結果となりうることをご承知おき願います。